

フリーカット無垢材 塗装オプション

【塗装の種類： 自然塗料クリア / ウレタンクリア / セラウッドクリア】

片面塗装の場合は、裏面には反り防止のための捨て塗り塗装を施します。木端や木口も塗装されます。
両面塗装の場合は、乾燥等の手間と時間がかかるため、片面塗装よりも割高となり、納期も長く頂戴します。
あらかじめご了承ください。

自然塗料クリア

自然塗料はオイルを木材に浸透させるタイプのため、木の質感が残った自然な風合いとなります。
ウレタン塗料よりは水に弱いため、輪染みなどには注意が必要ですが、メンテナンスが自宅で出来ます。
木の触り心地を楽しみ、傷やシミも「味」として育てながら、日々のお手入れや経年変化を楽しみたい方におすすめです。

（日々のお手入れ）

乾いた布巾で表面を乾拭きしてください。
しつこい汚れには、固く絞った布巾での水拭きか希釈した中性洗剤で払拭してください。
拭いた後は、乾拭きして水気が残らないようにしてください。
ベンジンやエタノール（アルコールもしくは、エタノール配合のウエットティッシュ等）の使用は避けてください。

（定期メンテナンス）

表面が乾燥してきたり、耐水性が落ちてきましたら、自然オイルを上塗りをしてください。
輪染みや汚れが気になる場所は、ヤスリをかけてから塗ると、目立ちにくくなります。
頻度は使用環境によりますが、年に1、2回をおすすめしております。

【フリーカット無垢材】の自然塗料クリアは

「オスモカラー ウッドワックス（内装用） エキストラクリアー」を使用しています。
https://osmo-edel.jp/osmocolor_lineup/osmocolor1101extraclear/

「オスモカラー ウッドワックス（内装用） エキストラクリアー」の場合、
表面のホコリや汚れを取り除き、表面が乾燥した状態で塗ってください。
サンディングをする必要がなく、そのまま1回上塗りします。
使用環境によって乾燥や汚れ具合は異なりますので、頻度はあくまでも目安となります。

ウレタンクリア

木材にウレタン樹脂を吹き付けることで、ウレタンの塗膜をはる塗装のため、水や汚れに強いです。
使用していく中で経年変化は起きますので、表情の変化も楽しめます。
万が一、傷や凹みができてしまった場合、個人での修復は難しいものとお考えください。

（日々のお手入れ）

固く絞った布で水拭きをしてください。
しつこい汚れには、希釈した中性洗剤で払拭してください。
アルコール、ベンジン、シンナー等の使用は、ウレタン塗膜を溶解しますので、絶対に避けてください。
熱にも影響を受けますので、熱いやかんや鍋、湯呑みなどの直置きは避けてください。
紫外線等にも塗膜が反応し日焼けしますのでご注意ください。

（定期メンテナンス）

日々のメンテナンスは不要です。
ただし、塗装の効果は半永久ではありません。使用環境にもよりますが、十数年を目安として、補修を行う際には専門家に委ねる必要があります。

セラウッドクリア

従来のウレタン塗装に比べ、無垢の質感を生かしつつ、オイル塗装やウレタン塗装よりも優れた撥水・耐汚性能があります。
さらに、水・熱・紫外線・乾燥に強く、特殊な紫外線遮断構造により他の塗装と比較して経年変化を抑制します。
そのため、不特定多数の方がご利用になる店舗やキッチン、洗面のカウンターにもおすすめです。
万が一、傷や凹みができてしまった場合、個人での修復は難しいものとお考えください。

（日々のお手入れ）

固く絞った布で水拭きをしてください。
しつこい汚れには、希釈した中性洗剤で払拭してください。

（定期メンテナンス）

日々のメンテナンスは不要です。
ただし、塗装の効果は半永久ではありません。使用環境にもよりますが、十数年を目安として、補修を行う際には専門家に委ねる必要があります。

フリーカット無垢材 塗装オプション 比較



塗装って必要？

無塗装の状態では、汚木材の水分量の増減が著しく、反りの要因となります。
 塗装をすることで防汚効果や反り、割れの予防となります。
 塗装をしても使用環境によって反りを完全に防ぐことはできませんが、無塗装よりも効果的な予防策となります。

お客様のライフスタイルや好みに応じた塗装方法をご選択ください。

【 塗装の種類： 自然塗料クリア / ウレタンクリア / セラウッドクリア 】

	自然塗料クリア	ウレタンクリア	セラウッドクリア
耐水性	△ 水に弱い 輪染み注意	○ 水分に強い 輪染みができにくい	◎ 水分に強い 輪染みができにくい
耐久性	△ 経年で色が褪せる	○ 劣化がゆるやか	◎ 紫外線の影響を受けにくく 経年変化をある程度抑制できる
耐汚性	△ 汚れたらすぐに除去する	○ 汚れがつきにくい	◎ 汚れがつきにくい
耐熱性	× 熱に弱い	△ 熱に弱い	○ 熱に強い
耐傷性	× 傷や凹みはつく	× 傷や凹みはつく（白っぽくなる）	△ 自然塗料塗装やウレタン塗装に比べて強いが 傷や凹みはつく
メンテナンス性	家庭でメンテナンス可能 定期的なメンテナンスが必要	日々のメンテナンス不要 補修は専門家に委ねる	日々のメンテナンス不要 補修は専門家に委ねる
コスト	ウレタン塗装と同じ	自然塗料塗装と同じ	自然塗料塗装やウレタン塗装に比べると高い
見た目	濡れ色がつく程度のマットな質感	ほんのりツヤ感のある仕上	ほんのりツヤ感のある仕上
匂い	木の香りと、自然塗料の香り	ほぼ無臭	ほぼ無臭
日々のお手入れ	乾いた布巾で表面を乾拭き。 しつこい汚れには、希釈した中性洗剤で払拭する 拭いた後は、乾拭きして水気が残らないように。 表面が乾燥したらオイルを塗る	固く絞った布で水拭き しつこい汚れには、希釈した中性洗剤で払拭する	固く絞った布で水拭き しつこい汚れには、希釈した中性洗剤で払拭する
お勧めポイント	自分でメンテナンスができ、経年変化が楽しめる	水や汚れにも強く水回りや湿気の多い場所に。 日々のメンテナンスがいらぬのもよい。	耐水性に優れてるので、不特定多数が使用する 店舗やキッチン、洗面カウンターにもおすすめ

※傷や汚れ、経年変化は使用環境、使用頻度によって異なります。